

新型コロナウイルスワクチン接種体制について（令和3年8月24日現在資料）

接種体制

■ 集団接種中心の体制への移行

～8月

医療機関での個別接種を中心とした集団接種との併用

- ・ 集団接種（2会場） 1,500回/週
- ・ 個別接種（47医療機関）4,500回/週

9月～

集団接種を中心に、病院・小児科クリニックでの接種

- ・ 集団接種（3会場） 4,000回/週
 - ・ 個別接種（12医療機関）2,000回/週
- 6病院・4小児科クリニック・2診療所（立科町内）

■ 集団接種体制の増強

・ 佐久医師会による協力体制のほか、佐久歯科医師会・佐久薬剤師会にご協力いただき、ワクチン接種体制を確保。

・ 独自調達した注射器により、ワクチン1瓶あたりの接種回数を増やすなど、貴重なワクチンの確保・有効活用

・ イオンモール佐久平内に新たに接種会場を開設（9月4日～）

- 接種日：木曜日 午後（最終受付時間 16:00）
- 土曜日 午後（最終受付時間 17:30）
- 日曜日 一日（最終受付時間 16:00）

○ 土曜については、最終受付時間を午後5時30分とすることで、若年層が接種しやすい体制を構築

■ 親子接種の取組

・ 親子で一緒に接種を受けていただけるよう、18歳以下の子どもについては、親に予約開始通知が届いた時点で子どもも同時に予約できる取組。

・ 一緒に接種を受けられることにより、子どもの不安が軽減し、親子安心した接種につながるほか、子どもの同伴のためだけの来場者が少なくなり、会場が密になることが避けられるため感染予防の観点からも安全な接種ができる。

■ 市による団体接種の受付

市の集団接種会場において、県の例示をもとに選定した職種の団体予約を受け付け、早期接種を8月12日より実施

【1グループ】社会基盤の維持や災害時の対応等に欠かせない職種
保育・福祉・教育関係や廃棄物処理関係、消防団員など

【2グループ】職務上不特定多数の人と接することが避けられない職種
小売業・宿泊業・飲食業や針・灸・あん摩マッサージ業など